

法学部

神戸大学法学部は、幅広い教養と法学・政治学的素養を備え、現代社会における専門的要請に対応し得る問題解決能力を身につけ、将来、法学・政治学の領域において活躍できる人材を育成することを目的としている。

この目的を達成するため、以下に示した方針に従って学士の学位を授与する。

学位：学士（法学）

・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、法学部は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学部に所定の期間在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、卒業までに、本学部学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・法学に関する幅広い知識とこれを基盤とした専門的能力
 - ・政治学に関する幅広い知識とこれを基盤とした専門的能力
 - ・多様な価値観を尊重し、法的・政治的領域の課題を適切に把握する能力
 - ・問題解決のために、幅広い思考により新たな発想を生み出す能力

・教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、法学部は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、情報科目、及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「創造性」「国際性」「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の専門科目を開設する。（学部が開設する高度教養科目を含む。）
 - ・法学に関する幅広い知識とこれを基盤とした専門的能力を身につけることができるよう、入門科目、基本法律科目A、基本法律科目B、展開・発展科目、基礎法科目、法社会学科目、国際法科目、演習科目、応用法律科目、共通科目を開設する。
 - ・政治学に関する幅広い知識とこれを基盤とした専門的能力を身につけることができるよう、入門科目、政治・国際関係論科目、演習科目、応用研究科目、共通科目を開設する。
 - ・多様な価値観を尊重し、法的・政治的領域の課題を適切に把握する能力を身につけることができるよう、基礎法科目、展開・発展科目、国際法科目、政治・国際関係論科目、外国書講読科目、共通科目、高度教養科目を開設する。
 - ・問題解決のために、幅広い思考により新たな発想を生み出す能力を身につけることができるよう、基礎科目、演習科目、応用研究科目、応用法律科目、共通科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせて行う。

学修成果の評価は、学修目標に即して多元的、包括的な方法で行う。

カリキュラム・マップ：別紙

